

2025年JAF地方ラリー選手権のクラス区分等について

2025年日本ラリー選手権規定第13条参加車両および第14条クラス区分に基づき、2025年JAF地方ラリー選手権クラス区分等について、下記の通りお知らせいたします。

1 北海道ラリー選手権

1) クラス区分：

RA-1クラス	排気量2,500 ccを超える車両
RA-2クラス	排気量1,500 ccを超え、2,500 cc以下の車両 および1,500 cc以下の4輪駆動の車両
RA-3クラス	排気量1,500 cc以下の2輪駆動の車両
RA-4クラス	排気量1,500 cc以下のAT車両 およびAE車両（排気量区分無し）
※RPN車両は同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両とする。	

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

RA-1クラス	装着を義務付ける。
RA-2クラス	装着は任意とする。
RA-3クラス	装着は任意とする。
RA-4クラス	装着は任意とする。
※エアリストリクターのサイズについて：33mm（外径39mm未満）とする。 ※年次制限は設けない。	

3) タイヤおよびホイール：

2025年全日本ラリー選手権統一規則に従う。

2 東日本ラリー選手権

1) クラス区分：

BC1クラス	気筒容積2,500 ccを超える4輪駆動車両 および気筒容積区別なしのRRN車両
BC2クラス	気筒容積1,500 ccを超える2輪駆動車両 および気筒容積1,500 ccを超え2,500 ccを含み2,500 ccまでの4輪駆動車両
BC3クラス	気筒容積1,500 ccを含み1,500 ccまでの車両 および2006年以降登録の気筒容積1,600 cc以下のRPN車両
BC4クラス	気筒容積区別なしのAE車両とAT車両 ※AT車両に関して車両重量が2トン以下の気筒容積2,500 cc以上の4輪駆動 車両は除く

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

リストリクターの装着は任意とする。

3) タイヤおよびホイール：

BC1クラス	最大直径18インチ 最大幅8.5インチ
BC2クラス	最大直径18インチ 最大幅7.5インチ
BC3クラス	最大直径18インチ 最大幅7.0インチ
BC4クラス	最大直径18インチ 最大幅7.5インチ
※RJ車両およびBC4クラスの車両重量が1.5トン以上の車両については、同一車両型式のカタログに記載されているホイールサイズを最大値とする。	

3 中部・近畿ラリー選手権

1) クラス区分：

DE-1クラス	気筒容積が2,500 ccを超える4輪駆動のR J、またはRF車両。 4輪駆動のRRN車両。
DE-2クラス	気筒容積が1,500 ccを超え2,500 cc以下のR J、またはRPNまたはRF車両。 気筒容積が2,500 ccを超える2輪駆動のR J、RPNまたはRF車両。
DE-5クラス	気筒容積が1,500 cc以下のR J、RPNまたはRF車両。
DE-6クラス	気筒容積が1,500 cc以下のRPNまたはRF車両(ATに限定)。 気筒容積が2,500 cc以下のAE車両。

DE-2、5および6クラスのRPNの年次制限については、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

全クラス任意とする。但し、エアリストリクターを装着する場合、そのサイズは最大内径33 mm (外径：39 mm未満)とする。さらに、DE-1クラスにおいてエアリストリクターを装着しない場合は、エンジンコントロールユニット(ECU)の変更、改造を認めない。

3) タイヤおよびホイール：

【ホイール】 車両の総排気量に従って定められる下記の最大直径および最大幅を超えていないこと。 ただし、同一車両型式のカタログに記載されているホイールの直径および幅が下記の数値を超えている場合は、カタログに記載されている数値を最大値とすることができる。 -総排気量が1,400 cc以下の車両： 最大直径14インチ、最大幅6インチ -総排気量が1,400 ccを超え2,000 cc以下の車両： 最大直径16インチ、最大幅7インチ -総排気量が2,000 ccを超える車両： 最大直径17インチ、最大幅7.5インチ
【タイヤ】 DE-1クラスにおいて、下記の最大幅を超えていないこと。 -DE-1クラス：最大幅245ミリ(タイヤに刻印されたサイズ) ※2026年度より最大幅リム/タイヤの組み立て品の幅は235 mm以下、直径650 mm以下

4 中四国ラリー選手権

1) クラス区分：

FG-1クラス	気筒容積が2,500 ccを超える車両
FG-2クラス	気筒容積が1,500 ccを超え2,500 cc以下の車両
FG-3クラス	気筒容積が1,500 cc以下の車両
FG-4クラス	気筒容積が1,500 cc以下のRPN車両 および気筒容積区分なしのAE車両

RPN車両の年次制限は行わない。

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

エアリストリクターの装着は任意とする。

3) タイヤおよびホイール：

総排気量が1,400 cc以下の車両	最大直径14インチ、最大幅6インチ
総排気量1,400 ccを超え2,000 cc以下の車両	最大直径16インチ、最大幅7インチ
総排気量が2,000 ccを超える車両	最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

5 九州ラリー選手権

1) クラス区分：

RH-1クラス	気筒容積 2,500 ccを超えるR J車両、R F車両、R P N車両 および気筒容積区分なしのR R N車両
RH-2クラス	気筒容積 1,500 ccを超え 2,500 cc以下のR J車両、R F車両、R P N車両
RH-3クラス	気筒容積 1,500 cc以下のR J車両、R F車両
RH-4クラス	気筒容積 1,500 cc以下の2輪駆動のR P N車両
RH-5クラス	気筒容積 1,500 ccを超えるAT限定のR J車両、R F車両、R P N車両、 気筒容積 1,500 cc以下のAT限定の後輪駆動・4WDのR J車両、R F車両、 R P N車両、およびRH-6クラスに含まれないAE車両(ATに限らない)。
RH-6クラス	気筒容積 1,500 cc以下のAT限定の前輪駆動のR J車両、R F車両、R P N車 両、および気筒容積 1,800 cc以下のAT限定のAE車両(HEV・PHEV)
R P N車両の年次制限は行わない。	

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

RH-1クラスの過給器付車両はエアリストリクターの装着を義務付ける。 エアリストリクターを装着する場合は最大内径3.3mmとする。
--

3) タイヤおよびホイール：

装着するホイールは、2024年日本ラリー選手権規定第3章第14条2クラス区分に従って定められる下記の最大直径および最大幅とする。	
RH-1クラス	最大直径 18 インチ 最大幅 8.5 インチ
RH-2クラス	最大直径 17 インチ 最大幅 7.5 インチ
RH-3・4・6クラス	最大直径 16 インチ 最大幅 7 インチ
RH-5クラス	最大直径 18 インチ 最大幅 8 インチ

以上